

## 3 アートコミュニケーションプロジェクト

リニューアルオープンを機に改められた岐阜県美術館がめざす基本理念「美とふれあい、美と会話し、美を楽しむ」の実現にむけて、ともに活動するのがアートコミュニケーター(愛称:~ながラー)である。アートから生まれるコミュニケーションを大切に、岐阜に生きる人やテーマと結びつきながら、美術館を拠点に「アートの縁」を編んでいく活動に取り組む。

当初は、1期の基礎ゼミが2020年2月よりスタート予定だったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のための催事中止及び臨時休館により、延期となる。4月からはウェブ会議システム(Zoom)や~ながラー専用ウェブサイトを活用し、オンラインによるコミュニケーションや学びを深めることから活動が始まった。日比野館長からの指令「離れたところ同士だからこそ生まれてくるアートを、考えてみよう」をテーマとして、~ながラー同士の自主的なミーティング(この舟のろう方式)に取り組み、11月のイベントウィーク「アートしながラー」で成果を発表した。

### 3-1 ~ながラーの構成

1期には75人から応募があり、書類審査、面接を経た25人と、サポーターから8名の希望者を迎え、1期~ながラー33名が決定した。主な居住地区は県内(岐阜圏域、西濃圏域、中濃圏域、東濃圏域)と愛知県(名古屋市、一宮市、あま市)で、三重県、滋賀県からも応募があった。

合格者の年齢分布は20代4名、30代9名、40代10名、50代5名、60代3名、70代2名。女性23名、男性10名である。

### 3-2 主な年間スケジュール

- 4~6月: 基礎ゼミ@オンライン、全6回  
「この舟のろう方式」の自主的な活動がスタート
- 7~8月: 基礎ゼミ@美術館、全3回
- 9~10月: 日比野館長による特別ゼミ
- 11月: 11/3(火・祝)「アートしながラー」開催  
(~ながラー紹介トーク、~ながラー自主企画イベント、  
オンラインコンテンツの公開)  
実践ゼミ1  
オンラインプログラム「#SuchatHOME ~ながラーと  
ミュージアム・ミーティング」開催
- 12月: ~ながラー専用Webサイトの改訂
- 1月: オンライン募集説明会(YouTube Live)
- 2~3月: 実践ゼミ2・3・4  
美術館ウェブページ「~ながラーチャンネル」開設

### 2期メンバー募集のながれ

- 11/3(火・祝)~広報開始
- 12/1(火)~1/22(金)応募受付(消印有効)
- 2/5(金)一次選考結果発送(書類選考)
- 2/26~28(金~日)二次選考(面接)
- 3月中旬 結果発送

## 3-3 ゼミによる学びと実践

### 基礎ゼミ

~ながラーは「基礎ゼミ」を通してアートコミュニケーターの役割について理解を深め、活動を展開していく。初年度はコロナ禍での開催のため、前半の内容をオンラインで行い、後半は美術館にて開催した。

### オンライン編

#### 4/11[土] 第1回

講師: 日比野克彦(当館館長)

~ながラーのみなさん、ようこそ~Web岐阜県美術館へ!

#### 4/25[土] 第2回

講師: 青木将幸(会議ファシリテーター)

会議上手になろう!講座 オンライン編  
オンライン会議が世界を救う!?

#### 5/9[土] 第3回

講師: 伊藤達矢(東京藝術大学美術学部特任准教授 とびらプロジェクト/Museum Startあいうえの マネージャ)  
今、ミュージアムの特性を活かした活動とは?

#### 5/24[日] 第4回

講師: 西村佳哲(働き方研究者、有限会社リビングワールド代表)  
「きく力」と「この舟のろう方式」

#### 6/7[日] 第5回

講師: 西村佳哲

「そこにいる人がすべて式」「解散設定」

#### 6/13[土] 第6回

講師: 日比野克彦、伊藤達矢

「舟」へコメントバック&アドバイス

## 美術館編

### 7/25 [土] 第7回

講師：はせひろいち (劇作家・演出家)  
仲間を知ろう

### 8/1 [土] 第8回

講師：青山、古川、橋本、鳥羽、峰岸 (職員)  
岐阜県美術館について、館内ツアー

### 8/29 [土] 第9回

講師：青木将幸  
美術館でグッド・ミーティング!



## 日比野館長による特別ゼミ

11月の「アートしながラー」にむけ、～ながラーによるオリジナルの企画について、日比野館長からのアドバイスを伝えるゼミを開催した。

9/20 (日) 日比野館長にSOS!舟の相談会

10/31 (土) 日比野館長とトライアル!

漕ぎながら舟づくりしながら

## 実践ゼミ

美術館での活動や、地域を活かした場づくりについて、その時々～ながラーのテーマに合わせて開催するゼミ。年度末はアーカイブをテーマにしたゼミを開催し、1年の活動を事典やインタビュー形式にまとめた。

### 11/14 [土] 第1回

講師：日比野克彦  
明後日朝顔プロジェクトのまとめ (キングオブたね決定)、こよみつけ!づくり

### 2/20 [土] 第2回 (オンライン開催)

講師：多田智美 (株式会社MUESUM代表)  
舟のおもしろい航海日誌をつくらう - プロジェクトの残し方 1

### 3/13 [土] 第3回

講師：多田智美  
舟のおもしろい航海日誌をつくらう - プロジェクトの残し方 2

### 3/27 [土] 第4回

講師：多田智美  
舟のおもしろい航海日誌をつくらう - プロジェクトの残し方 3

## 3-4 「この舟のろう方式」から生まれた活動

「この舟のろう方式」とは、～ながラーたちが自発的に開催する、新しいプロジェクトの検討と発信を行う活動である。共通のテーマやアイデアを持ち寄り、3人以上のメンバーが集ったら、企画の実現に向けて話し合いをすすめていく。予め「終わり方」のタイミングを設定しておき、結成と解散をくり返ししながら様々な自主活動に取り組んでいく。

## 対面型ワークショップ・イベント

11/3 (火・祝) ～ながラーの おしゃべり・鑑賞会

11/3 (火・祝) 県美の森を彩るプロジェクト

2/13 (土) 妄想エチュード

## オンラインワークショップ

11/15 (日) 作ろう! 蜘蛛の巣 at HOME

11/29 (日) 妄想アート

## 展示型コンテンツ

11/3 (火・祝) みんなで楽しもう♪ 音×アート

11/3 (火・祝) ～ながラーの あの人・この人インタビュー

11/3 (火・祝) 県美帖

2/13 (土) ムーラン・ルージュの世界へようこそ

3/8 (月) 検温タブレットデコレーション

## オンラインコンテンツ

～ながラーの あの人・この人インタビュー

～ながラーによる音声配信「～ながラジオ」

県美帖

### 3-5 活動参加人数(対面・オンライン含む)

～ながラーによる自主活動(この舟のろう方式)

月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
回	11	24	14	5	22	16
人数	43	87	74	32	133	69

月	11月	12月	1月	2月	3月	計
回	19	12	13	21	7	164
人数	96	48	71	131	40	824



美術館主催(基礎ゼミ・実践ゼミ・展覧会勉強会等)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
回	7	5	3	6	2	6	3
人数	72	75	60	41	36	40	33

月	11月	12月	1月	2月	3月	計
回	6	1	2	3	3	47
人数	64	3	14	42	48	528

活動合計人数 のべ1352人

～ながラー「この舟のろう方式」来館者参加型・公開型企画一覧

No	開催日	形態	タイトル	会場	～ながラー人数	参加者人数	内容
1	11/3(火・祝)	対面型ワークショップ	～ながラーのおしゃべり・鑑賞会	所蔵作品展	3	12	来館者2人と～ながラー1人がチームになり、所蔵品展について対話型の鑑賞ツアーを行った。
2	11/3(火・祝)	対面型ワークショップ	県美の森を彩るプロジェクト	庭園	3	36	庭園の小川にて開催した小石の釣りあそびワークショップ。水辺の生き物を小石に描いて小川に入れ、他の人の作品を釣って持ち帰ることができた。
3	11/3(火・祝)～現在	展示・オンラインコンテンツ	～ながラーのあの人・この人インタビュー	アトリエ	3	-	「アーティスト・イン・ミュージアム Vol.8」の招聘作家・中路景暁氏に～ながラーがインタビューを行い、成果をWebと冊子で公開した。
4	11/3(火・祝)～現在	展示・オンラインコンテンツ	～ながラーによる音声配信「～ながラジオ」	正面玄関前	10	-	～ながラーが複数人で所蔵作品を鑑賞し、感じたことを話すトークをラジオ番組にして、Youtubeチャンネルで発信した。
5	11/3(火・祝)～11/29(日)	展示型コンテンツ	みんなで楽しもう♪音×アート	ロビー	4	-	「音を聴きながら作品を観る」をコンセプトに、美術館ホールにある《大きな枢機卿》と、～ながラーが集めた岐阜にゆかりのある音を鑑賞するコーナーを設けた。
6	11/3(火・祝)～11/29(日)	展示・オンラインコンテンツ	県美帖	ロビー	5	-	美術館の建物に注目して、建築や庭園のリサーチからアイテム制作やWebコンテンツを制作し、魅力を伝えた。
7	11/15(日)	オンラインワークショップ	作ろう! 蜘蛛の巣 at HOME	Zoom	3	1	オーディロン・ルドンの作品《蜘蛛》をモチーフにして、「蜘蛛の巣」を作るオンラインの造形ワークショップ。
8	11/29(日)	オンラインワークショップ	妄想アート	Zoom	4	3	美術館の所蔵作品を、～ながラーの言葉をヒントに「妄想」して絵にするオンラインの創作ワークショップ。
9	2/13(土)	展示型コンテンツ 対面型イベント	ムーラン・ルージュの世界へようこそ +妄想エチュード イベントデー	多目的ホール	10	40	「1894 Visions展」に出品された作品をモチーフに、画中の人物の等身大パネルを作成。パネルの人物になりきった音声と寸劇も披露した。
10	3/8(月)～3/31(水)	展示型コンテンツ	検温タブレットデコレーション	エントランス	10	-	岐阜市のロータリークラブから寄贈を受けた検温タブレットを、開催中の「1894 Visions展」をイメージしたデザインでデコレーションした。